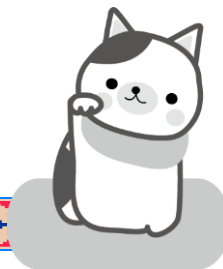


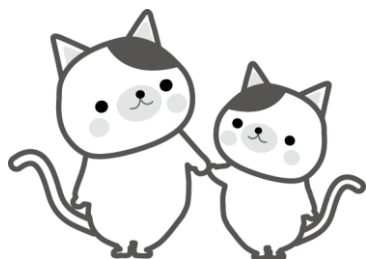
しょうがい者（児）の 親をサポートするプログラムのご案内



残暑きびしい折、皆さんいかがお過ごしでしょうか。CIL くにたち援助為センターでは、10月より、「しょうがい者（児）の親をサポートするプログラム」を開催します。当センターは、自身もしょうがいをもつスタッフが、しょうがいを持つ人の地域での生活を支援しています。

これまで、しょうがいを持つ人達の自立のサポートをしてきた中で、家族との関係、とりわけ、親との関わりが大きく影響していることを、実感してきました。今回のプログラムは、親子が共に、1人の人間として、それぞれの生活を大切に考えるきっかけになり、親御さん同士の悩みの共有や情報交換をすることでサポートし合える関係づくりを目指すことを目的にしたいと思います。みなさんのご参加をお待ちしています。

- ・日時：2016年10月6日（木）、10月13日（木）、
10月20日（木）、10月27日（木） 毎週木曜日全4回
- ・時間：午前11時～午後1時まで
- ・場所：東京都多摩障害者スポーツセンター・他
- ・リーダー：殿村 久子・アシスタント：小島 馨
- ・対象：しょうがい者（児）をもつ親（原則として全回参加可能な方）
- ・定員：6名（先着順）
*受講される方には後日こちらから連絡します。
- ・受講料：3,000円
*保育が必要な方はご相談ください。



申込み・お問い合わせ

CIL くにたち援助為センター 担当：殿村・鴨狩

国立市中1-18-35 国立ヒルズ101

Tel：042(572)3767 Fax：042(573)5987

締切：2016年9月28日（水）

プログラム

第1回 10月6日：自己紹介・このクラスの趣旨と進め方
これまでの子どもとの関わり

第2回 10月13日：親への社会的な抑圧を考えてみよう
社会に向けて伝えたいこと

第3回 10月20日：樂をして、楽しんで暮らそう
制度のこと、協力者との関係は？
しょうがいを持っている人は今どんな風に暮らしているの？

第4回 10月27日：子どもの自立・親の自立
より助け合う関係をつくるには・・・

※プログラムの内容は、変更になることもあります。

●講師紹介

・リーダー：殿村 久子

現在、CILくにたち援助為センターでピア・カウンセラーとして働いています。
しょうがいを持つ当事者として、また子どもを持つ親としての経験を元に親サポートプログラムを行なっています。しょうがいを持つ親とその子どもたちとの生活の中で、それぞれが一人の人間として尊重され、その人らしく生きていけるようにサポートしていきたいと思います。親御さん同士がつながり合いサポートし合うことで社会に向けて発信していけたらと思います。

・アシスタント：小島 馨

3児の母。真ん中の娘がダウン症で22歳の今、町田市の「スワンカフェ&ベーカリー」1号店で働いています。
その子が4歳の時に親サポートプログラムを受講し、その後サポーターとして親サポートプログラムに関わり、アシスタントをしています。

